

町田市・町田市介護人材開発センター 相談援助研修 上級編（全5回）

この研修は、主任介護支援専門員研修受講者の推薦要件の対象となる研修です。
推薦要件を満たすために、この研修を受講する場合は、相談援助研修・初級編の
修了が必須となります。

医療・介護の現場における相談援助職は、様々な病気や生活歴を持つ方たちと関わる仕事です。その実践においては、利用者・家族一人ひとりと丁寧に話をし、「その人らしさ」が尊重される支援を一緒に考えていくことが重要です。そして、こうした対人支援では、自身の実践内容を常に点検し、上司やベテランの職員に相談したり、職場や地域で相互に確認し合い、支援の質を担保する必要があります。

各事業所や地域の中で、こうした取り組みが積極的に行われるためには、皆が「スーパービジョン」の意義を理解するとともに、主任ケアマネジャーが「スーパーバイザー」の役割を担っていくことが求められます。そこで、この研修では、事例をもとに「スーパービジョン」の手法を学んでいきます。自身の相談援助を振り返り（セルフスーパービジョン）、個人対個人、あるいはグループ活用など、色々なスーパービジョンの形式を体験することで、スーパービジョンに必要な思考力、判断力、支援力を養い、専門力量を高めましょう。担当者とは、利用者を一人で抱えているものではなく、あくまで事業所のなかの代表者です。事業所内で情報を共有し、支援を一緒に考えていくことで、お互いに様々な気付きを得ることができます。自分が気付くスキル、また相手に気付かせるスキルが上がることは、事業所のスキルアップにつながります。結果として、利用者を尊重した支援が可能となり、生活の質を担保することが出来るのではないのでしょうか。

これから主任介護支援専門員を目指す方、高齢者支援センターで相談業務についている方、生活相談員の方、介護支援専門員の方、スキルアップを目指す方はぜひご参加ください。

日時 開催時間は毎回 13:30～15:30

第1回 6月24日（木） 第2回 7月15日（木）
第3回 8月24日（火） 第4回 9月21日（火）
第5回 10月19日（火）

※第1回に参加できない場合、本研修を受講することはできません。

※出欠席を町田市に報告するため、欠席する場合は、必ず欠席理由をご連絡
ください。

講師 堀越 由紀子 氏

東海大学 健康学部 健康マネジメント学科 教授

上智大学文学部社会学科社会福祉学専攻卒ならびにルーテル学院
大学総合人間学研究科社会福祉学専攻修了、現在同大学院博士後期
課程在学中。1978年4月～2004年3月北里大学病院および北里
大学東病院において医療ソーシャルワーカーとして勤務、2004年
4月より田園調布学園大学准教授となり、2011年4月より現職。
『ケアプラン困ったときに開く本』技術評論社（単著）



○参加費：2,500円（5回分）

※支払方法 申込み後～7月末日までに指定の口座に振込をお願いします。口座等は参加申込者にご案内します

○対象者：4年以上相談業務に従事している生活相談員、主任介護支援専門員、介護支援専門員、サービス提供責任者・高齢者支援センター職員等

○参加要件：オンラインで研修を受講できる環境・設備があり、別紙「オンライン研修受講時の注意事項」に従って受講できること。

○定員：50名（先着順）

※グループワークがありますので、できるだけお一人1端末でご参加ください。

○申込方法：6月4日（金）までに町田市介護人材開発センターのホームページからお申込みください。

ホームページ <https://machida-kaigo.org/>

Home画面⇒「学ぶ・資格」⇒「研修案内」⇒相談援助研修・上級編⇒「申し込み」

○受講決定の連絡：

申込時に指定されたメールアドレスに連絡します。

申込締切後、1週間以上たっても連絡がない場合は、事務局にご連絡ください。

○連絡先：

一般社団法人町田市介護サービスネットワーク

町田市介護人材開発センター

〒195-0074 町田市山崎町 2055-2 C-111

TEL：042-851-9578 FAX：042-851-9578

Email：info@machida-kjkc.jp

